

2016年度 町田市通所事業所連絡会活動報告書

1. 2016年度活動目標

- (1) 事業所及び担当者の顔の見える関係を築く
- (2) 法令遵守など運営に必要な基本的情報の共有化を図る
- (3) 地域の課題を共有化し、共同して課題に取り組む

2. 総括

(1) 全体として

設立から3年が経過し、今年度から新たに小規模通所部会と通所リハ部会を立ち上げた。部会として細分化したことで、より各事業の内容に特化した活動をすることができた。一方で、連絡会全体としての一体的な取り組みや部会間の連携が今後の課題になると思われる。

今後とも変革が予想されるが、連絡会として情報の共有・発信を推進していければと思う。

(2) ブロック会

2回のブロック会を開催し、地域ごとの課題を共有するとともに、事業所どうしの顔の見える関係づくり、各事業所でのPDCAサイクルの取り組みや情報交換、人財の確保や育成・定着への取り組みに関する情報交換を行った。

(3) パーソナルデイサービス部会

年2回の部会で、今年度から義務化された運営推進会議について、いきいき総務課・介護保険課と相談、協力しながら、設置目的に沿ったより効果的な会議となるよう参加事業所に伝えていきました。

事業所間の横の繋がりを作ることで、共通課題の解決方法を見い出すことができ、しいては市内パーソナルデイサービスの専門性・質が向上していくようこれからも努めていきたいと思えます。

(4) 小規模通所事業所部会

平成28年4月の介護保険改正により、小規模通所事業所の枠組みが再編されたことを受け、小規模通所事業所部会が発足となった。市内全域で70事業所ある小規模通所事業所のうち47事業所が参加する本部会は、堺・忠生地区、鶴川地区、町田地区、南地区のエリアごとに地域の特性や実情を踏まえた連携を強化することで、『地域に根差した通所介護事業所の運営の促進』を目指し、活動を行っている。

初年度となった平成28年度は、地域密着型通所介護に開催が義務付けられた運営推進会議と平成29年度から導入となる日常生活支援総合事業についての情報共有の機会として2回の定期部会を開催した。2年目となる次年度は更なる事業所の参加を促し、より多くの小規模通所事業所が、地域包括ケアにおける小規模通所事業所の役割についての理解を深める場となるよう部会運営を進めて行く。

(5) 通所リハビリ部会

本年度からスタートした部会であり、まだまだ手さぐりで運営をしてきた。

部会は8月と1月の2回行い、昨今の制度改正に伴う現在の業務内容に関する情報交換が主な内容であった。通所リハビリの特性上医療職と介護職がほぼ同数部会に参加していることで情報交換の際にはそれぞれの職種に分かれて有意義な情報交換が行えるようにしてきた。各職種にて視点が異なる為、今後も継続していければと考えている

次回の制度改正ではより通所リハビリに求められることは大きくなることが予想される為各事業所で連携を密にして取り組んでいければと考えている。

3. 活動報告

(1) 役員会

- | | | | |
|-------|-----------|-------|-----------|
| ①第1回 | 4月13日(水) | ②第2回 | 5月13日(金) |
| ③第3回 | 6月23日(木) | ④第4回 | 7月19日(火) |
| ⑤第5回 | 8月18日(木) | ⑥第6回 | 9月23日(金) |
| ⑦第7回 | 10月20日(木) | ⑧第8回 | 11月24日(木) |
| ⑨第9回 | 12月22日(木) | ⑩第10回 | 1月24日(火) |
| ⑪第11回 | 2月23日(木) | | |

(2) ブロック会

①第1回「どんどん変わる介護現場にむけて」

PDC Aサイクルについて対応や工夫点をグループワークを中心に実施。

- | | | | |
|---------|----------|--------------|-------|
| ・堺・忠生地区 | 6月17日(金) | 会場：ぬくもりの園 | 35名参加 |
| ・鶴川地区 | 6月16日(木) | 会場：まちだケアセンター | 15名参加 |
| ・町田地区 | 6月10日(金) | 会場：桜実会 | 20名参加 |
| ・南地区 | 6月3日(金) | 会場：合掌苑 翠の杜 | 16名参加 |

②第2回「どんどん変わる介護現場にむけて」

人財確保 ②定着 ③育成について対応や工夫点をグループワークを中心に実施。

- | | | | |
|---------|----------|--------------|-------|
| ・堺・忠生地区 | 2月22日(水) | 会場：ぬくもりの園 | 19名参加 |
| ・鶴川地区 | 2月21日(火) | 会場：デイサービス榛名坂 | 11名参加 |
| ・町田地区 | 2月25日(土) | 会場：桜実会 | 17名参加 |
| ・南地区 | 2月21日(火) | 会場：合掌苑 翠の杜 | 13名参加 |

(3) パーソナルデイサービス部会

①第1回 5月20日(金) 町田市民フォーラム 4階 会議室 33名参加

町田市介護保険課からの行政報告、運営推進会議のガイドラインについて、ケア マネジャー連絡会から認知症ケアについて研修会と町プロ「みんなで知ろう町田の医療と介護」のお誘い。認知症デイサービスにおける問題点を出し合い、今後の改善点等について意見交換や情報交換を行った。

②第2回 12月6日(火) 健康福祉会館 4階 講習室 54名参加

小規模通所事業所部会と合同で開催。町田市介護保険課からの行政報告に続いて、「運営推進会議」事例発表と情報交換・運営推進会議の進め方、メンバー構成等地区ごとのグループワークにより、意見交換や情報交換を行った。

(4) 小規模通所事業所部会

①第1回 6月9日(木)健康福祉会館 4階 講習室 43名参加

町田市からの報告『運営推進会議について』『総合事業について』『4月より実施された応援事業の結果について』第2部 意見交換会・運営推進会議の進め方や内容についての情報収集・情報交換、地域密着事業への移行に伴う行政手続きの周知、法令順守研修の開催、行政との連携、その他情報交換を行った。

②第2回 12月6日(火)健康福祉会館 4階 講習室 54名参加

パーソナルデイサービス部会と合同で開催。町田市介護保険課からの行政報告に続いて、「運営推進会議」事例発表と情報交換・運営推進会議の進め方、メンバー構成等地区ごとのグループワークにより、意見交換や情報交換を行った。

(5) 通所リハビリ部会

①第1回 8月12日(金)町田市民フォーラム 4階 学習室A 20名参加

町田市からの報告に続いて、事前議題より・加算をどのようにしてとる努力をしているか・各事業所、何人の療法士に体制でこなしているか・入院していた利用者の方の再開時の医療情報のやり取りについて・リハマネⅡ関連の情報交換が行われた。

②第2回 1月13日(金)町田市民フォーラム 4階 学習室A 14名参加

事前議題・ケアマネジャーへのアンケートについて・監査の内容について・計画書について再確認・メーリングリストについて・リハビリ部門と介護部門に分かれて情報交換を行った。

(6) 全体会

①交流会 10月15日(土) 53名参加 ダンチキンダン

顔の見える関係づくりに役立った。1部・2部構成で交流を図った。

②法令遵守研修会 2月10日(金)健康福祉会館 59名参加

・町田市からの報告

・通所介護事業所としての適性運営にについて

講演「現場のあなたに絶対必要！ 裁判判例を参考にリスクマネジメントとコンプライアンスを意識した、法令との付き合い方を考える」

講師：沼田裕樹氏 (日本社会事業大学 非常勤講師)

③総会 3月17日(金)町田市健康福祉会館

内容：①2016年度活動報告

②役員を選任及び会長の選任について

③2017年度事業計画について

(7) 事業所プロフィールシート

新しい事業所プロフィールシートとなり24事業所の提出。町田市ホームページに掲載。

(8) 他団体からの研修参加依頼

①町田市ケアマネジャー連絡会主催研修に認知症研修『IADLを低下させない為に』7月14日(木)健康福祉会館・特別養護老人ホーム 美郷、 パーソナルデイ部会として6名参加。ケアマネジャーとの意見交換、情報交換などが行われた。

②認知症疾患医療センター 鶴川サナトリウム病院主催研修「認知症多職種研修～認知症ライフサポート研修～」に12月10(土)町田市役所 10階 会議室。パーソナルデイ部会として6名参加した。医療関係・ケアマネジャー等意見交換、情報交換などが行われた。

(9) 担当会員による外部連絡会等への出向

①町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト 2名
年4回木曜日 協議会 医師会館 19時から20時30分まで
年2回土曜日 多職種連携研修会 懇親会

②介護人材開発センター運営委員会 1名
年2回の会議(5月・2月の午後、市民フォーラム)
年1回アクティブ福祉の実行委員会
年1回アクティブ福祉 in 町田実行委員・救護班として参加

③町田市介護保険事業者合同連携会議
年1回 連絡会会長・副会長2名で参加。